

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

福島県本宮市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	2億8960万円
うち令和7年度 交付決定額	2億8960万円（100%）
うち令和8年度 交付決定額	—円（—%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰支援商品券配布事業 事業費：1億7,863万円 ※食料品特別加算を活用

食料品の物価高騰対策として、市民生活の支援と消費の下支えを通じた地域経済の活性化を図るため、地域商品券（使用期限：令和8年8月31日までを1人当たり5千円分）発行

◆水道料金物価高騰支援事業 事業費：6,978万円

市内の水道契約者（官公庁を除く）に対して、令和8年2月～5月の4か月分の水道料金のうち基本料金減免を行い、井戸利用者に対しては4か月分の水道基本料金相当額として5千円分の商品券を配布

◆物価高対応子育て応援金【上乘せ】 事業費：2,362万円

物価高の影響が長期化し、その影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援するため、児童手当の受給者に対して、物価高対応子育て応援手当（1人当たり2万円）に、市独自の支援として5千円を上乘せ支給

事業者支援

◆原料米価格高騰支援事業 事業費：1,081万円

原料米の急激な価格高騰により、特に影響を受けている酒類・味噌、菓子製造業の事業者に対し、原料米の仕入れ価格高騰分の経費の一部を支援（補助上限：150万円、補助率：【酒米】県補助金残額の1/2、【加工用米及びもち米】仕入れ価格高騰分の1/2を補助）

◆社会福祉施設等物価高騰対策支援事業 事業費：1,192万円

物価高騰に直面している市内の社会福祉施設等の負担軽減を図るとともに、安定的な施設運営の継続を確保するため、施設に対して支援金を給付（【入所系】1万6千円/名、【通所系】14万円/事業所、【通所系：障がい児施設】10万2千円/事業所）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定